

●稲沢桜まつり

4月1日～10日、国府宮参道一帯で稲沢桜まつりが開催されました。夜には夜桜照明、土曜日には各種イベントも行われました。



▲きれいに咲いた桜を眺める人や、国府宮を描く会（写生会）で写生を楽しむ人など、多くのかたが訪れました



▲子どもたちも元気いっぱい春の訪れを楽しんでいました

みんなのひろば

●すくすく広場（身体計測の日）

4月3日、保健センターですくすく広場が行われ、保護者のかたが子どもの身長や体重を測り、成長を記録していました。



▲子育てネットワークによる親子遊びも行われ、参加した親子は体を使った遊びや大型絵本の読み聞かせなどを楽しみました

稲沢市の景観地 50選

稲沢市の美しい風景 50カ所を選んだ「稲沢市の景観地 50選」。全 25 回で紹介しつづけます。第 19 回は、「祖父江ふれあいの郷の桜並木」と「中部電力旧稲沢営業所」です。



37/50 祖父江ふれあいの郷の桜並木

天然温泉を利用した日帰り入浴施設として多くの人でにぎわう祖父江ふれあいの郷。敷地内には桜が多く植栽され、季節には美しい花を咲かせ花見をする人の姿も多くあります。



ところ：祖父江町祖父江
アクセス：コミュニティバス祖父江・稲沢線「ふれあいの郷」



38/50 中部電力旧稲沢営業所



鉄筋造りの建物で、そのレトロな佇まいは独特な存在感を漂わせています。現在は、民俗資料収蔵庫となっています。

ところ：稲葉三丁目
アクセス：コミュニティバス下津・稲沢線「シルバー人材センター」下車徒歩1分

消費生活センター
からのお知らせ
市役所商工観光課

「新元号詐欺」に要注意！！

- 事例1 全国銀行協会を装った手紙が届く
「改元に伴い現在のキャッシュカードが使用できなくなる」と手紙を送り、口座番号や暗証番号を記入させ、キャッシュカードを同封の返信用封筒で郵送させて現金を引き出す手口です。
- 事例2 スマホに突然のメールが届く
「お使いのスマートフォンは新元号に対応していないので更新手続きが必要です。更新はこちらのページから」などとメールが届き、不正アプリをダウンロードさせ、クレジットカード情報などを盗む手口です。

手口への対策

- 実在する「全国銀行協会」を名乗っていますが、キャッシュカードを送付させることはありません
- 万が一メールが届いても絶対に返信しないでください
不安や疑問に思ったり、トラブルに遭ったりした場合は、消費生活センターにご相談ください。

市役所消費生活センター ☎ 0587(32)2594
受け付け 月～金曜日 ※祝休日を除く
午前10時～正午・午後1時～3時

「となりまち」一宮市のイベントなどをお伝えします
リバーサイドフェスティバル

「はたらくクルマ大集合！」をテーマに、さまざまな展示や体験イベントを開催します。
▶とき 5月3日(金・祝)～5日(日・祝)、午前9時30分～午後5時 ▶ところ 国営木曽三川公園138タワーパーク(一宮市光明寺) ▶内容 自動運転車・はしご車・高所作業車などの展示、ロボットトラクタ(「下町ロケット」出演機)の展示、レーシングカート試乗会など ▶問合せ先 いちのみやリバーサイドフェスティバル運営協議会事務局(一宮市公園緑地課内) ☎ 0586(28)8636

ケーブルテレビの稲沢市広報番組
いなざわふれあい通信

- ◆5月1日～15日の放送内容
「特定健康審査」
- ◆5月16日～31日の放送内容
「稲沢あじさいまつり」
- 放送開始時間(1日4回、10分番組)
稲沢CATV…6:50、10:50、14:50、21:50
西尾張CATV…8:45、14:15、17:45、20:45
▷番組のDVDを市役所秘書広報課、支所で貸し出ししています

いなッピーお出掛け情報

- 3月2日・3日 いなざわ梅まつり
祭りに合わせて、県植木センターの梅も満開。遊びに来ていたタボくんとしばらく見とれちゃったよ。3日は雨が降ってしまったけど遠くからたくさんの方が足を運んでくれて、とてもうれしかったツッピ!
- 3月9日 いなッピーとゆかいな仲間たち
リーフウォーク稲沢に、「タボくんバンド」が登場! この日も、2人で息の合ったパフォーマンスを披露したよ!

- 5月のお出掛け予定
- ☆4日(土・祝)…全日本うまいもの祭り2019 inモリコロパーク(愛・地球博記念公園)
 - ☆5日(日・祝)…ご当地キャラキャラPR(東山動物園)
 - ☆6日(月・休)…ご当地キャラパーク in デンパーク安城(安城産業文化公園デンパーク)
 - ☆25日(土)・26日(日)…ご当地キャラクターフェスティバル in すみだ(東京都墨田区)
- 詳しくは、市ホームページを見るッピ!

市役所商工観光課

短歌 伊藤英一 選

「また来るね」娘は我が家へと帰りゆくまだ温かき湯呑み残して
冬晴れの濃尾平野に立ち見れば右に御嶽左に伊吹
桑田みゆき(平和町光和)

「入選」
もて余す程の夢持ちし若き頃叶はぬ事の多くすぎ来し
願わくは掴んで欲しい真実を子供に託す真の財産
吉田恵子(祖父江町山崎)
ひとり居の荒れゆく庭に季は巡り薄紅椿色しく咲けり
奥田文子(祖父江町中牧)
新しき命の誕生祝うが如うす紅色の梅の花咲く
山内敏子(駅前二丁目)
平成の思い出胸に新時代うつり行く世に楽しく生きむ
森本泰子(祖父江町本甲)
病みて知るなにはともあれ自力でできる幸せ感じる今日は
杉浦み子(小沢三丁目)
腹と尻キツと引き上げ一時間歩き爽快陽光の朝
渡辺喜代子(祖父江町甲新田)
修行せし僧の如きの木蓮はまるで小釈迦か宇宙向き座しおり
坂井清寿(長野一丁目)

大野さん…「また来るね」の言葉のうらには母への愛情があり、まだ温かい湯呑みを残して家への帰りを急ぐ生活感が出ている。
桑田さん…国道155号線を北に向かったある地点からの眺望。濃尾平野の姿がよく描かれている。御嶽と伊吹の対照が良い。

●募集します 短歌(当季雑詠) ▶応募方法 5月15日(水)までに、住所・氏名を記入の上、市役所秘書広報課(〒492-8269 稲沢市稲府町1)へ ※はがきで1枚につき2首まで。FAX(0587(23)1489)、Eメール(tanka@city.inazawa.aichi.jp)でも受け付けます